



# 南中だより

3月号

教育目標  
よく学びよく習う  
心を耕し 体を鍛える

## 今、必要なこと ～ 意識を変えて 行動を変える ～

私たちが、自分の行動を変えたいと思うとき、どこの「スイッチ」を切り替えればよいのでしょうか。年度末を目前に控えた今、新しい季節が近づいてくると、誰にでも「頑張りたい」、「自分を変えたい」という、前向きな気持ちが湧いてきます。これは、至極当然のことです。

ですが、そうは言っても、なかなか行動に移せないという悩みを抱えている人が少なくありません。行動を変える「スイッチ」は、目に見える「努力」ではなく、目に見えないところにある「意識」にほかなりません。

これは、「行動」を氷山にたとえてみると、分かりやすいかもしれません。海面を境にして、突き出している氷山の先端部分が、目に見える「行動」です。海面下に沈んで隠れている、氷山の土台となっている、大きな氷の塊が、目に見えない私たちの「意識」です。

多くの人は、この目に見える、氷山の先端部分だけを動かそうとしますが、土台となっている意識が動かなければ、どんなに先端部分を押しつけても引いても、氷山は重くて、びくともしません。仮に、動いたとしても、手を離せば、すぐに元の場所に戻ってしまいます。

「意識が変われば、行動が変わる」とは、土台である「意識」の向きを変えることで、無理なく、自然に「行動」を変えていくということです。

なかなか行動に移すことができないという人は、往々にして、「面倒くさい」という思いが強く、そのことが、自ら「行動」することにブレーキをかけてしまっているのです。

そして、人が面倒くさいと感じるときは、そこに「誰かにやらされている」という意識が働いているように思います。

ここで、大事になるのが、「意識」のスイッチを切り替えることです。「やらされている」から「自分のために選択している」とシフトチェンジ、つまり、考えを変えてみることです。

例えば、今取り組んでいる「勉強」は、誰のためでもなく、自分のための「勉強」であり、将来の自分が、「選択できる行動や可能性」を増すための準備です。漢字や英単語、数式や語句などの一つ一つが、「将来の自分への投資」と考えると、勉強への考え方も変わってきます。

「意識が変われば、行動が変わる。行動が変わることで、結果が変わり、運命が変わる。」と言われていています。「意識」を変えることは、「運命」を変えるくらい、大事であるということです。

運命を変えるという大きな変化も、そのスタートは、「意識」のスイッチの切り替えなのです。今日の「面倒くさい」を「取り敢えず、やってみようか」に変えてみましょう。

そうした小さな変化の積み重ねが、いつか、自分自身の「運命」を変える鍵になるのです。「意識を変えて、行動を変える！」さあ、積極的に自分自身の「運命」を切り拓いていきましょう！

保護者の皆様には、ご多用のところ、お時間を割いていただき、有り難うございました。日頃、多くの学校行事をとおして、学校内外における子供たちの様子をご覧いただいておりますことに、改めて、感謝を申し上げます。

授業参観では、学習面や生活面の様子について、ご覧いただく機会となっています。子供たちには、緊張感を隠せない子もいましたが、保護者の来校に喜びの笑顔を見せてくれた子もいました。子供たちの良さを再発見する機会になりました。



## 地域の皆様のご厚意に感謝 貴重な資源を有難うございます！ ～ 資源回収 ～

2月7日(土)に、南中学校と桜ヶ丘小学校を会場にして、今年度のラストを飾る、3回目の資源回収を行いました。

この日は最強寒波の影響で、気温は朝からとても低く、吹く風が骨身に浸みる、冷たく寒い日となりました。

担当してくれた1年生は、集中して作業に取り組んでいました。地区理事の皆さんには、寒い中を地区内を廻って資源物を回収していただき、各学校で待機している1年生が、それらを積み替えました。

今回も、地域の皆様のご協力のお陰で、多くの貴重な資源物を集めることができました。ご協力いただきました地域の皆様、PTAの皆様にご感謝申し上げます。有り難うございました。



## 至誠惻怛(そくだつ)備われば 自ずと仁が生まれる ～ 「ふるさと先生」による授業 ～

2月12日(木)、13日(金)の2日間に亘り、2年生の全クラスで、渋沢栄一記念館の篠田鼎一郎先生をお招きして、「道徳」の授業を行いました。「ふるさと先生」事業は、児童生徒に郷土への理解と郷土愛を深め、豊かな人間性を育むことを目的に行なわれています。

先生からは、栄一翁が残した「至誠」と「自分のための努力では、人は幸福にはなれない」という言葉で、栄一翁のものの見方・考え方・生き方についてお話をいただきました。「真心で接するのは当然のこと、他人を幸福にするには、他人のための努力でなければならない。自分のための努力は、所詮、自分の幸福のためでしかない。それではいけない。」ということです。栄一翁の偉大さは、万民のために尽力したことでした。



## 中学校3年間の集大成 最善を尽くす！ ～ 3学期 期末テスト ～

2月12日(木)、13日(金)の2日間にわたり、3年生は、中学校生活において、最後を飾る、3学期の期末テストに取り組みました。

埼玉県公立高校入学者選抜学力検査(いわゆる公立入試)を2週間後に控えた3年生は、まさしく、気合も気迫も十分でした。

真剣な表情で、答案用紙に向き合う姿は、とても凛々しいものです。3年生は、どんな思いで「答案用紙」に取り組んでいたのでしょうか。ベストを尽くすこと、最後まで諦めずに自分の答案用紙を書くこと、焦らず、慌てないことなど、これまで多くの努力をしてきたことを、窺い知ることができました。皆さんが積み重ねてきた努力は、決して自分を裏切ることはありません。自分を信じて、NEVER GIVE UP!



## 3月の主な行事 ※ 予定は、変更になる場合があります

日	曜	行事	日	曜	行事
2	月	3年生を送る会準備	18	水	期末短縮 安全点検
3	火	3年生を送る会	19	木	期末短縮 進路学習会(2年)
4	水	登校指導日			大掃除・ワックスがけ
5	木	3年生発表直前指導	20	金	春分の日
6	金	埼玉県立入学許可候補者発表	23	月	期末短縮
		生徒会専門委員会	24	火	期末短縮 小学校卒業式 給食最終日
9	月	卒業式全体練習	25	水	期末短縮
		ステップアップレッシン(SUL)1・2年	26	木	令和7年度修了式・表彰
10	火	卒業式予行	27	金	春季休業日 PTA・後援会会計監査
12	木	3年修了式・表彰 卒業式準備	30	月	春季休業日
13	金	第43回卒業式	31	火	春季休業日
17	火	期末短縮			